

風まち・潮まち・港町

町並み保存地区「御手洗」情報誌

みたら通志

其の一 御手洗への行き方

其の二 大長を抜けて御手洗へ

其の三 御手洗を巡る

其の四 昭和のカケラたち

其の五 豊町の味じまん

【特集】江戸時代の港町

御手洗の 歩き方

保存版

◎まだ、御手洗を知らないあなたへ



豊町観光協会





大山

尾道

三原

三原

竹原

竹原

山陽自動車道

河内IC

大崎上島
おおさきかみしま

竹原～大長/高速船

竹原↔大長/高速船

竹原港から
大長港まで
30分
1,130円

三原～大長/高速船

三原↔大長/高速船

三原港から
大長港まで
1時間
2,050円

其の一

みたらい

大三島
おおみしま

御手洗への行き方

風まち、潮まち、港町。船に乗って御手洗へ。
瀬戸内海のへソ。船でしか行けない島、大崎下島に御手洗はある。どの港から、どの船に乗るか？ どんなルートで行くか？ してどう帰るか？ たくさんあるので迷ってしまう！ いろいろプランを立てるもよし、行きあたりばったりも、また楽しい。とありえず目指す港は大長港である。

御手洗
みたらい

町並み保存地区

広島～今治/高速船

四国

七島

岡村島
おかむらじま

小長～明石フェリー

岡村大橋

沖浦
おきうら

明石
あかし

中の瀬戸大橋

小長
おちやう

大長
おおちやう

平羅橋

久比
くひ

四国

しまなみ海道

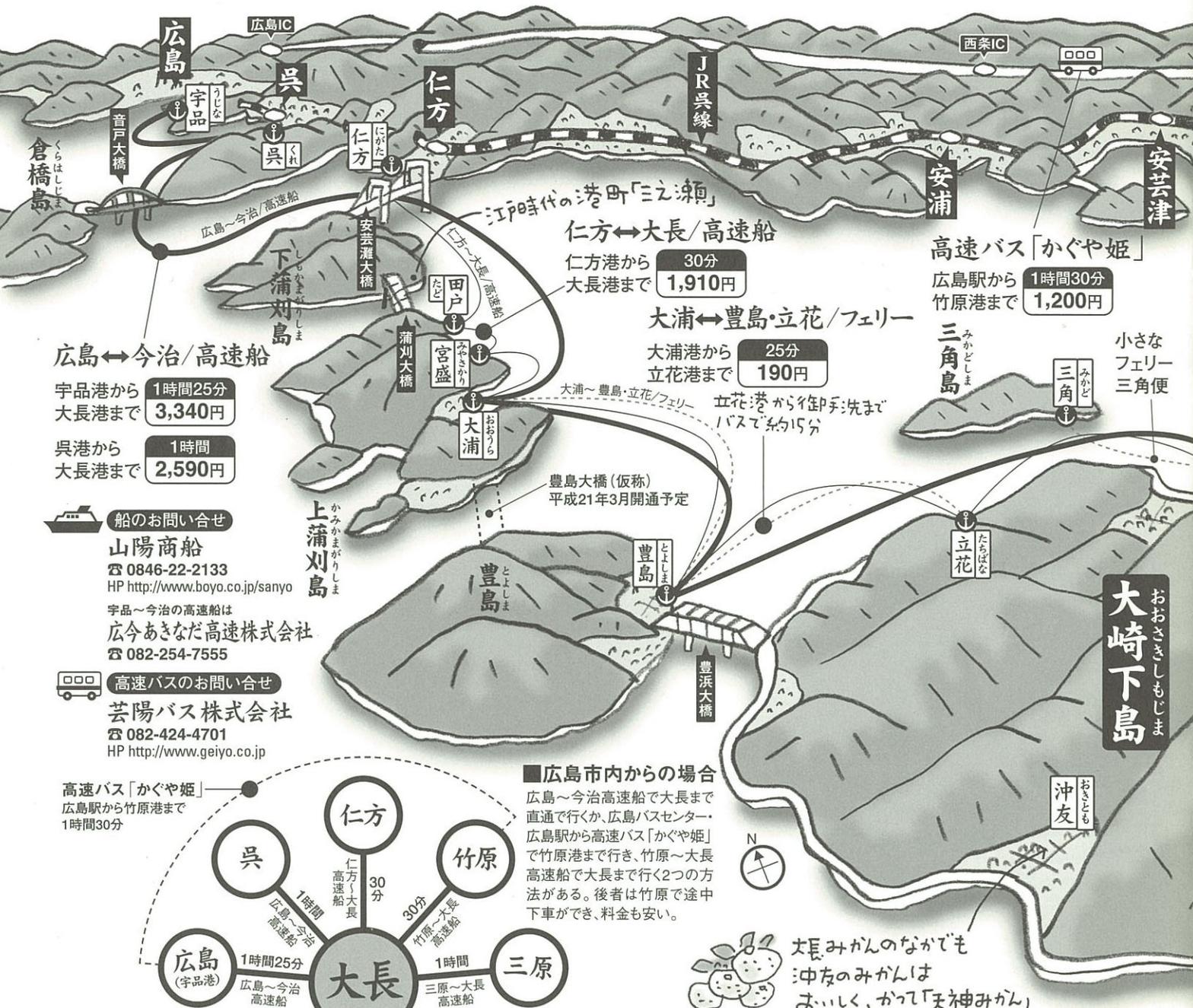
大島
おおしま

来島海峡大橋

今治IC

今治
いまはけ

1



広島⇄今治/高速船

宇品港から 1時間25分
大長港まで 3,340円

呉港から 1時間
大長港まで 2,590円

仁方⇄大長/高速船

仁方港から 30分
大長港まで 1,910円

大浦⇄豊島・立花/フェリー

大浦港から 25分
立花港まで 190円

高速バス「かぐや姫」

広島駅から 1時間30分
竹原港まで 1,200円

小さなフェリー
三角便

三角島

みかど
三角

豊島大橋(仮称)
平成21年3月開通予定

おおさきしもしま
大崎下島

船のお問い合わせ

山陽商船

☎ 0846-22-2133
HP <http://www.boyo.co.jp/sanyo>

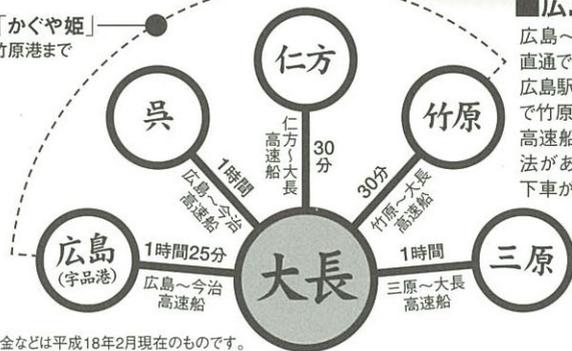
宇品～今治の高速船は
広今あきなだ高速株式会社
☎ 082-254-7555

高速バスのお問い合わせ

芸陽バス株式会社

☎ 082-424-4701
HP <http://www.geiyo.co.jp>

高速バス「かぐや姫」
広島駅から竹原港まで
1時間30分



■広島市内からの場合

広島～今治高速船で大長まで直で行くか、広島バスセンター→広島駅から高速バス「かぐや姫」で竹原港まで行き、竹原～大長高速船で大長まで行く2つの方法がある。後者は竹原で途中下車ができ、料金も安い。

大長みかんのながでも
沖友のみかんは
みいしく、かつて「天神みかん」と呼ばれていた

其二 大長みかんのふる里

おちよう

大長を抜けて

御手洗へ

島の玄関は大長港。ほとんどの高速船はこの大長港に着く。耕して天に至る—この島はかつて黄金の島と言われた「大長みかん」のふる里でもある。

船を降りると段々畑がやさしく迎えてくれる。北堀に碇泊する農船を眺めながら、大長地区の迷路のような路地を抜け、御手洗へと向かおう。

桜の時期
二から眺める
北堀・南堀の
集落がとも
キレイだ

迷路のような大長の小路は目入ッむてなかなか抜け出せないそんな時は、地元の人に聞くと一番だ

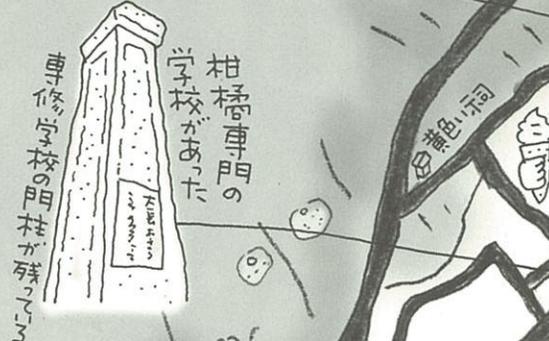
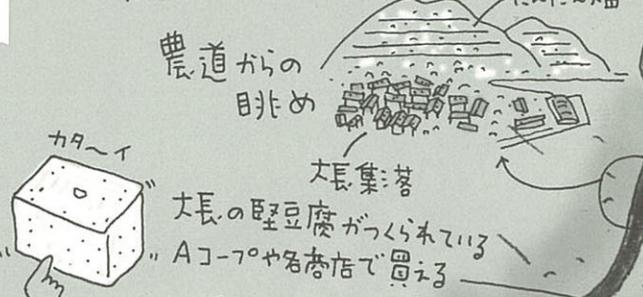
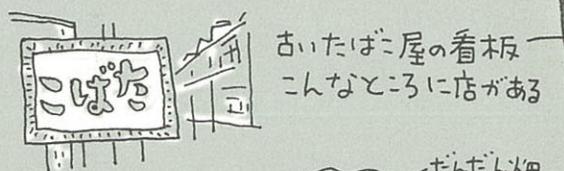


大長から 御手洗まで



大崎下島
全体図

- 歩いて15分
(のんびり歩いて20~30分)
- 自転車で5分
- バスで3分



※すぐ御手洗へ
行きたい人は
大長集落を抜けずに
2つの橋を渡って御手洗へ

住吉通りから千砂子波止へ

ちまごはと



不老長寿のソル・カメの周シり物

平成の高火登籠
実は灯台

江戸時代につくられた石造りの波止

台風19号の時の最高
浪月位系泉
(平成3年)

千砂子波止

住吉神社

全国的にもめずらしい住吉造の神社



船宿跡には木造船の模型を造る島の匠がいる

あなたの原真いが叶う
御手洗の三社めぐり



住吉神社ウラのソルとカメをさすと不老長寿が叶う



恵美須神社の鳥居で女子好きな名前をさけ、愛が叶う



天満宮の本展下にある石のトンネルをめけて原真いが叶う

ここから歩いて「おいらん公園」「歴史の見える丘公園」へ行ける

御手洗小学校だったふるさ学園

ふるさと学園

石造りの大鼓塔の石亭

総合案内板

船宿跡

住吉通り

星野文平の碑

「和ぎ観音」として知られる十一面観音像

櫻堂墓

満舟寺

総合案内板

大東寺

ミニ輪挿しの花が栽培されている



御手洗ぶしの歌石碑



昔の海岸線

御手洗のまごめり御手洗

重伝建記念御手洗絵図のモニュメント

なまこ屋が美しい

WC

歴史の見える丘公園

おいらん公園

100基の遊女の墓

標堂墓

大東寺

鞠田家住宅

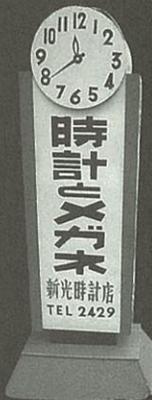
WC

其の四 看板・木札・案内板に見る

昭和のカケラたち

懐かしい看板や古い標識に度々出会う…
そんな昭和のカケラたちを集めてみた。

御手洗の古い
町を歩くと



昭和の文化財



村尾昌文堂にある「国定教科書取次販売所」の木製看板。材質はケヤキ、戦前のものだ。



元醤油蔵の看板

若胡子屋前にある北川醤油は御手洗を代表する醤油屋だった。今は看板のみ残る。

日本で最も古い
時計屋さん

創業は幕末の頃という新光時計店はなんと日本一古い時計店。店内には創業から140年動き続けている大きなホール時計がある。



レトロな懐中
時計看板

店のひさしの上に乗っ赤な懐中時計の看板が。これも70年前のものだそうです。



足長小学生

満舟寺ヨコにあった通学路アリ木製標識。戦後間もないもの。インターネットで全国的に有名になった。残念ながら今はもうない。



乙女座で上映された昭和30年代のポスターやプレスシート。左の「忘れえぬ慕情」は若き日の岸恵子出演。

乙女座の懐かしいポスター



御手洗港に千福の看板

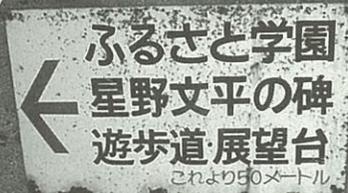
御手洗港の前にある倉庫に残る千福の大きな看板。その上に今田材木店の看板が残る。戦後のものだ。



乙女座 復元された

昭和12年～30年代後半まで御手洗唯一の娯楽施設として賑わった乙女座。平成14年に復元された。

むかしの案内サイン



コンクリートの壁に直接埋め込まれた古い誘導案内板。

越智医院のレトロ看板



御手洗の洋館「越智医院」の古い木製看板。レントゲン科という名称がおもしろい。



お得意様に配った「引札」

大正から昭和のはじめ、御手洗の商売屋が年賀のあいさつ等に配った引き札。達筆である。



ゆたかまちの

味じまん

大長・御手洗とぐるぐる島を歩けば腹が減る。足も疲れる。そんな時は美味しい島の名物を食べてひと休みしよう。このページは平成8年の創刊号より紹介してきた

豊町の味自慢のコーナーをまとめたものです。

其の五



おにぎりに
最適です

あったかごはんにかけるだけ。人気のわかめとひじきの生ふりかけ。他にスープ、炊き込みごはんの素もある。

生ふりかけのユタカ食品



お土産にどうぞ

御手洗の冬の味覚といえは、この鍋焼きうどん。昔ながらの素朴な味つけ、時期によつてアナゴやエビが入ったりする。懐かしいアルミの鍋に入れて1食400円。

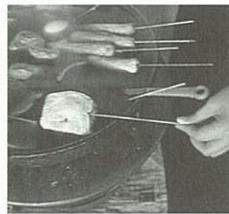


みはらし食堂の
鍋焼きうどん



創業50数年、三代目の土井清人さん。

名物 固豆腐のおでんは串に刺してある。落ちないのが不思議だ。



みはらし食堂の
おでん

「できたてのフツフツよ！」



島の人気者「とちゃん」こと 築山トヨ子さん。



むら吉の
巻き寿司



むら吉のタコめし弁当

プリプリのタコがたっぷり入ったタコめしとかき揚げ天ぷら。固豆腐が入ったタコめし弁当800円。おみやげとしても人気が高い巻き寿司450円。元老舗旅館の味は格別だ。どちらも要予約。
「むら吉」TEL08466-6-2508



心をこめて
つくっています！



むら吉の木村元雄さんと奥さんの良子さん。



釣りたて新鮮
エビこぎ漁
新鮮なんよ!

コリコリ
パリパリ

漁師の
二川憲三さん。

れ、ハイ!
↑

地元漁師の船に乗り、底引き網漁体験と船上バーベキューが楽しめるユニークな企画。予約・問い合わせはゆたか海の駅まで。TEL 08466-7-2250

「」
浜本豆腐の油揚げ

表面はカリッと噛めばふんわり豆腐の味。久比の浜本豆腐の油揚げは肉厚で美味しい。



浜本源太さんとヨシ工さん。



豊町名物 頑固豆腐

落としてもこわれない…ほどの固さ。通称頑固豆腐。固いけど口ですと溶ける味わいが何ともしえない。島に頑固豆腐の製造元は3軒ある。



帽子が
トレードマークの
須賀さん。



あのお店この店
オレンジハウスの
サザエの刺身

大長港前のオレンジハウスは元漁師さんがはじめた島の食堂。自慢のメニューはいけす料理。とくに本場豊自慢のサザエの刺身・つぼ焼は絶品だ。特大1コ1,200円。TEL 08466-6-4020

ポリネーム満点
とよちゃん弁当



とよちゃん弁当は毎日メニューが変わる日替わり弁当500円。テコ盛り、家庭料理のぬくもりがうれしい。前日までに要予約。「とよちゃん」TEL 08466-6-2539



←おっ
だ円じゃ

明地の
お好み焼き



明地奈々美さん。

久比にある元豊高校前の「明地」は町内で唯一のお好み屋だ。30年前の創業から値上げもしていないといふ350円のそば玉に拍手。



御手洗
はの日のあつらひ。

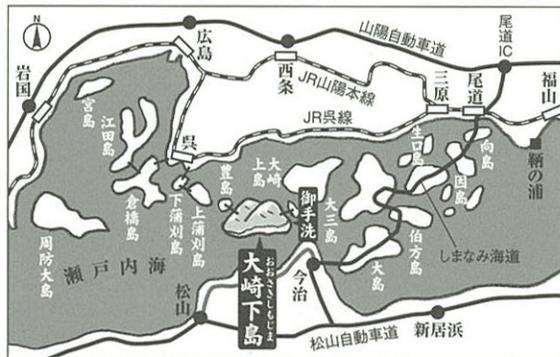
昭和30年代後半の御手洗港

旅館、食堂、燃料屋、材木店などがひしめく御手洗港。まだ栈橋前の島周道路はなかった。写真中央の旅館が現在のみはらし旅館(食堂)。

写真:瀬戸内の旅情(大和書房)1972年発行より

瀬戸内海のへつ・大崎下島

瀬戸内海広域図



【編集後期】
ガイドをしていて強く感じるのは、広島県内から来たお客さん、たとえば広島市や福山市、いや、呉市から来られたお客さんです。「御手洗」の地理的位置をご存知ないということである。本土の人たちは、本当に島のことを知らない。島に人が住んでいるとは思ってないのではないかと感じさせるほど知らない。まして、島の御手洗の歴史の知識は皆無といってよい。もちろん、だからこそそれを伝えなければならぬし、伝える面白さもあるのだが。(N)



観光案内 <観光の問合わせ・ガイド申込等>

■ 潮待ち館(豊町観光協会) TEL・FAX 08466-7-2278

※情報誌「みたらい通志」は広島市本通り「夢ぶらさ」、「県民文化センター」「エソール広島」にも置いてあります。